TOKIWA

常磐大学同窓会会報

ときわの風

2018.3.28 vol.26

■ 発行：常磐大学同窓会
■ 編集：常磐大学同窓会事務局
水戸市見和１丁目430-１（常磐大学内）
電話 029-232-2511（代）

WIND OF TOKIWA

E-mail dosokai@tokiwa.ac.jp URL http://www.tokiwa.ac.jp/~dosokai/

看護学部看護学科 2018年4月開設！

２０１８年４月から常磐大学では看護学部看護学科を開設して、看護職の養成がはじまります。茨城県内の深刻な看護職不足を解消すべく、地域医療の将来を支える人材育成の一翼を担うことが期待されます。また、看護学部看護学科の開設に合わせて、東茨城郡茨城町の「桜の郷」に看護学部看護学科の施設として桜の郷キャンパスができます。看護学部看護学科の学生は、見和キャンパスと桜の郷キャンパスの２つのキャンパスを利用して学修を進めることになります。

看護学部看護学科では、「実学を重んじ真摯な態度を身につけた人間を育てる」という常磐大学の建学の精神に基づいて、次の４つの特色に応じた看護教育を展開します。

看護の様子

１．幅広い領域を横断し実践力・応用力を養う

看護学の学習準備として e-Learningを活用して基礎学力向上を図り、看護専門科目ではアクティブ・ラーニングを取り入れた実践的な授業を展開します。さらに既設の人間科学部・総合政策学部と連携して、看護の専門知識にとどまらない知見を広げる実践力を身につけます。

２．連続性の高いカリキュラムで体系的な学修を実現

基礎、応用、発展と各領域における連続性を高めたカリキュラム編成により、体系的な看護学の教育を提供します。

３．茨城県内の国立病院機構水戸医療センター・霞ヶ浦医療センター・茨城東病院と連携

隣地実習の多くを水戸医療センターで実施し、実習期間は隣接する桜の郷キャンパスを拠点として学修することで、充実した実習環境を実現します。

４．「地域包括ケアシステム」を地域社会の現場で学ぶ

今後ますます必要性が高まる地域包括ケアシステムについて実践的に学修し、地域社会において他職種間で協働する力を養います。

看護職になりたいと考えている会員のみなさまのご親族・ご親戚がいらっしゃいましたら、是非、常磐大学看護学部看護学科をご推薦いただければ幸いです。

【看護学部看護学科の概要】

入学定員 80人（男女共学）
取得学位 学士（看護学）
場所 見和キャンパス（水戸市見和１－４３０－１）
桜の郷キャンパス（東茨城郡茨城町桜の郷２８０）
※ 水戸医療センター隣接
取得資格 看護師国家試験受験資格
保健師国家試験受験資格（選択制20名）
養護教諭一種免許（選択制10名）

桜の郷キャンパス

村井先生メッセージ

常磐大学同窓会のみなさま、はじめまして。２０１７年４月から、常磐大学にて、看護学部開設の準備をしてまいりました村井と申します。この１年、初めてお会いした方から、「私も常磐大学の出身なんです」とか、「常磐大学に看護学部に開設されるのを待っていました」などというお声かけといただくことが多く、とても勇気をいただきました。同窓会のみなさまはじめ常磐大学関係者の方々の温かさに支えられて、開設にたどり着くことができた実感しております。この場を借りてお礼申し上げます。４年後には、病院や地域の保健医療施設等で「常磐大学の卒業生です」という声が聞かれるようになります。地域の健康を支えられる看護職として社会に貢献できるようにしてまいりたいと考えております。看護学部の開設が常磐大学のさらなる発展に繋がるように尽力いたしますので、今後ともご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

村井先生

若手社員研修「石の上にも3年！」セミナー開催

全国大学実務教育協会常磐大学部会（旦まゆみ教授、菅田浩一郎准教授、森本俊助教）とキャリア支援センターが主催する、若手社員研修「石の上にも３年！」セミナー（中小企業家同友会、常磐大学同窓会協力）が11月17日に開催されました。この研修は、入社数年の若手社員と入社10年くらいの先輩社員がグループワークを通して交流し、先輩社員の豊富な経験から必要なスキルや考え方などをアドバイスしてもらうことで、社会人として向上心や継続力を図ることを目的としています。

研修は、先輩社員１、２名に対し若手社員４名程度のグループに分かれて行われました。話し合いのテーマ「私の経験の中で成功したこと、やり遂げたこと」「私の経験の中で失敗したこと、どう乗り越えたか」などに基づき、各グループで自由に語り合い、それぞれの経験や考えを他のグループとも共有しました。

本研修は、若手社員が直面する課題や仕事上の悩みなどを和らげ、実社会で働くための活力を養い、より良い働き方のヒントを掴む絶好の機会となりました。参加者の中には本学卒業生も約半数交えており、本学にとっても卒業後のキャリア支援を行う新しい取り組みとなっています。２０１８年度は９月に開催する予定です。ぜひ卒業生の皆さんのご参加をお待ちしています。

演習の様子

2017年度常磐大学同窓会課外活動奨励金給付団体決定

同窓会では、２０１１年度に常磐大学同窓会課外活動奨励金制度を創設しました。この制度は、学生の課外活動の活性化と同窓会活動に対する認知度や理解度の向上を目的として、常磐大学の発展および社会貢献に寄与できる、またはそれが期待できる学生の課外活動に対して奨励金を給付するものです。

２０１７年度は次の３団体に対し、奨励金（学生プロジェクト奨励金）を給付することが決定しました。

９月28日に奨励金授与式が行われ、池田正則会長から給付団体の代表学生に奨励金が授与されました。

なお、２０１８年度同窓会総会後に今回の給付団体の学生たちによる活動内容および成果に関する報告会を開催します。

団体名	活動の内容	給付金額
松原哲哉ゼミナール	本活動では、「身近な地域における環境再生」をテーマとして、①「常磐の森再生プロジェクト」と②「常磐大学ファームプロジェクト」に取り組みました。①では、大学構内にある「常磐の森」を中心に、環境保全を図る活動である「ホタルネットワークmito」や近隣の教育機関等地域と密接につながりながら活動を行いました。②では、茨城の「農」と「食」を脅かす耕作放棄地問題に取り組んで、常陸太田市の「常磐大学ファーム」とひたちなか市の「枝川圃場」、今年度からは偕楽園の西の谷公園にも畑を設け、３つのフィールドで活動しました。また、12月に東京ビックサイトで開催される「エコプロ2017」で活動成果を発信しました。	200,000円
エムフォーM4	ひたちなか市那珂湊地区で毎年８月に開催されたアートイベント「みなとメディアミュージアム」において、企画立案や、アーティストの制作サポート・開催中の作品管理・来客対応などの運営サポートを行い、30名近くの学生がボランティアスタッフとして参加しました。また、同地区で毎月第３土曜日に開催される「ドゥナイトマーケット」での「ＴＯＫＩＷＡまちなかラボ」プロジェクトでワークショップを実施しました。	200,000円
ティーエスエスTSSボランティアトリコロールTRICOLOR	「いわとき（岩手×常磐）プロジェクト」として、東日本大震災の被災地である岩手県沿岸部の課題解決に向け、「できることを、できるときに、出来るだけ」をテーマに活動しました。「学ぶ→見る→実施する→伝える→振り返る」といった段階を踏みながら、本年度も、岩手県をはじめとした被災地の現状をより深く理解するための「勉強会」を実施し、９月には現地でのボランティアを、そして、震災を風化させないために10月のときわ祭において、写真展示等をはじめとして「復興支援企画」の実施、11月には本学学生・教職員、地域の方々を対象とした「東日本大震災復興フォーラム」を開催いたしました。本活動は、継続したボランティア活動として次年度以降も行なう予定です。	200,000円

総会のお知らせ

2018年度常磐大学同窓会総会を、2018年６月30日（土）に常磐大学構内において開催する予定です。

開催が正式に決定した後に、会員の皆さまへ出欠回答票とともに郵送にてご案内いたしますので、学生時代の旧友をお誘いのうえ、是非ご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2017年度 体育会&文化連合活動報告

■硬式野球部

○関甲新学生野球秋季リーグ（3部中2部）

常磐大学○ 10－2 ×茨城大学
常磐大学○ 3－1 ×茨城大学
常磐大学○ 2－1 ×埼玉大学
常磐大学× 7－8 ○埼玉大学
常磐大学○ 2－0 ×埼玉大学
常磐大学× 6－11 ○平成国際大学
常磐大学× 3－5 ○平成国際大学
常磐大学○ 12－7 ×新潟大学
常磐大学○ 4－0 ×新潟大学
常磐大学× 0－2 ○松本大学
常磐大学○ 4－1 ×松本大学
常磐大学× 5－8 ○松本大学
※7勝5敗 3位 2部残留

■バドミントン部

〈男子〉

○2017年度関東大学バトミントン秋季リーグ戦6部
3戦0勝3敗 6位

○2017年度関東学生バトミントン新人選手権大会
団体戦 1回戦敗退

〈女子〉

○2017年度関東大学バトミントン秋季リーグ戦4部
5戦1勝4敗 5位 4部残留

■剣道部

○第36回茨城県女子剣道団体選手権大会
常磐大学× 0－2 ○土浦実剣道部
常磐大学× 0－1 ○芳明館

○第66回関東学生剣道優勝大会
（男子団体）1回戦
常磐大学× 0－6 ○横浜国大学

○第43回関東女子学生剣道優勝大会
（女子団体）1回戦
常磐大学○ 2－0 ×成城大学
2回戦
常磐大学× 0－4 ○清和大学
敗者復活戦
常磐大学× 0－2 ○帝京大学

○第63回関東学生剣道新人大会
（男子団体）1回戦
常磐大学× 1－6 ○東海大学

○第8回関東女子学生剣道新人大会
（女子団体）
常磐大学× 0－4 ○國學院大學

■サッカー部

○北関東大学サッカーリーグ【後期】
常磐大学○ 3－0 ×群馬大学
常磐大学× 2－3 ○茨城大学
常磐大学× 1－4 ○上武大学
常磐大学○ 1－0 ×高崎経済大学
常磐大学○ 3－0 ×足利工業大学
常磐大学× 2－6 ○作新学院大学
常磐大学○ 3－0 ×関東学園大学
常磐大学○ 5－0 ×宇都宮大学
常磐大学× 0－1 ○白鴎大学
5勝4敗 4位

■ゴルフ部

国際学部経営学科2年 郡司 桃果

○平成29年度関東学生ゴルフ連盟6月月例会
スコア82 33位タイ

○平成29年度東日本アマチュアゴルファーズ選手権地区決勝大会
スコア79 55位タイ

○平成29年度関東女子ゴルフ選手権決勝大会
スコア182（2日間合計）
143位

○平成29年度全日本アマチュアゴルファーズ選手権決勝
スコア161（2日間合計）
143位タイ

○平成29年度関東学生ゴルフ連盟8月月例会
スコア80 16位

○平成29年度毎日杯アマチュアゴルフ選手権大会
スコア79 11位

○平成29年度会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権決勝大会
スコア81 17位タイ

○平成29年度関東学生ゴルフ連盟10月月例会
スコア73 1位（56名参加）

■吹奏楽団

○第57回茨城県吹奏楽コンクール
（大学の部）
銀賞・県代表

○第22回東関東吹奏楽コンクール
（大学の部）
銀賞

異動情報の更新にご協力ください

ご住所やご氏名の変更等により、本会からの郵便物が返送されるケースが増えております。

ご住所やご氏名に変更がありましたら、左記までご連絡ください。

＊同窓会のホームページからも受け付けております。

http://www.tokiwa.ac.jp/~dosokai
メール：dosokai@tokiwa.ac.jp
Fax：029-231-6078
郵 送：〒310-8585
水戸市見和1-430-1
常磐大学内常磐大学同窓会事務局宛

掲載文募集

同窓会事務局では、会報「ときわの風」に掲載する会員の皆さまからの投稿を募集しています。日々の雑感・近況報告などをお寄せください。（編集の都合上800字程度でお願いします。）

なお、掲載された方には、薄謝進呈いたします。

［送付先］〒310-8585
常磐大学同窓会事務局または、dosokai@tokiwa.ac.jp

「広い」日本の再発見

河野 敬一

常磐大学同窓会の皆様、お元気でお過ごしのことと存じます。二〇一七年度に人間科学部長を拝命した河野でございます。早いもので、私が常磐大学に着任して二十年以上がたちました。その間、人間科学部に所属しながら、全学部の学生が履修できる総合講座科目（現在は教養科目）を担当しておりましたので、授業でお目にかかった方も多いのではないかと思います。私の専門は人文地理学・歴史地理学で、授業では「地理学」や「文化論」などを担当してきました。

さて、ようやく春めいてきましたが、今年は寒い冬でした。水戸周辺では大雪になることはありませんでしたが、一月から二月は連日氷点下を記録する寒さで、マイナス七・九度まで下がった日もありました。水戸でマイナス五度を下回ることはめったになく、一九八六年以来実に三二年ぶりの記録です。

二月中旬に沖縄に行く機会がありました。関東は相変わらず寒波が居座って氷点下の寒さでしたが、那覇空港で機外に出るとむっとした暖かく湿った空気に包まれました。海外旅行でハワイやグァムに行けば当たり前のことなのでしょうが、季節をタイムスリップしたような妙な気分になりました。その日の沖縄の気温を調べると最高気温が二五度を超えていました、ちなみに同じ日、日本で一番寒かったのは北海道北部の中頓別町というところで、朝の最低気温がマイナス二九度、日中でもマイナス八度までしか上がらない一日だったようです。一日の気温が二五度を上回る日を「夏日」、一日中氷点下の日を「真冬日」といいますから「沖縄では夏日、北海道では真冬日」で日本の中に夏と真冬が同居していたことになります。

私が小学生の頃、一九七〇年代でしょうか「狭い日本　そんなに急いでどこへ行く」という交通標語があったのを覚えています。モータリゼーションの急激な進展に道路インフラの整備が追いつかず、「交通戦争」などといわれていた時期です。しかし日本の国土は、面積こそ狭いものの、列島の分布範囲は北東から南西の軸で三千キロ以上に及びます。自然環境にもそれなりの違いがあります。教科書的にはわかっている知識でも、あらためて体感してみると日本の広さを再認識します。

生活文化の基となる自然環境。グローバル化が進む昨今、海外に目を向けることはもちろん大事ですが、自らの足元にも結構知らないことが多いのではないでしょうか。意外に広い日本、パスポートを持たずに出かけても、思わぬ発見に出会えるかもしれません。

河野 敬一 先生

人間科学部 現代社会学科教授
2017年度より人間科学部長に就任

筑波大学大学院歴史・人類学研究科博士課程退学
学位：文学修士
専門：人文地理学、歴史地理学

＊編集後記＊

昨年11月に、学生時代に所属していた常磐大学吹奏楽団OB会「TOKIWAおんぷの会」の演奏会に参加した。この演奏会は「同窓会」にひっかけて「同奏会」と銘打って実施された。演奏会の後には某所で本当の「同窓会」が行われた。参加した卒業生は常磐短期大学も含まれるが60名以上。私の在学中にはもうすでに卒業されていた先輩とも在学中の思い出話からお子さんの話、そして仕事のことまで話に花が咲いた。ここに集まった方たちは、全員あのキャンパスに通った仲間たちなのだと思うと感慨深く、常磐大学で作ることができたこのつながりを大事にしたいと思った。

常磐大学同窓会でも毎年6月に総会・懇親会を開催している。是非会員のみなさんで声をかけ合って学び舎に集い、旧交を温めてほしい。

（M）